

感動的だった交流

三作分会解散、退職者をおくる

— 盛大に日田温泉で統一行事 —



三作分会解散式のと1987年度退職者のご夫婦が舞台に。
(退職者33人中21人が参加、夫人の参加は11人)

「三作分会解散・一九八七年度退職者をおくる」三池労組の統一行事が、総勢百七十人が参加して三月六日、日田グランドホテル「山陽館」でおこなわれた。

今回は、三池製作所の分員がゼロになったので、定年退職者の「山陽館」でおこなわれた。

分員は、三池製作所の分員がゼロになったので、定年退職者の

朝霧がかすんだ巨納連山を車窓の右に見ながら高速道を走る。朝霧インターを出て、筑後川、夜明けの空を過ぎる頃になると、マイク片手に自慢のカラオケに熱が入り最高潮となる。

十一時前に山陽館に到着。おねえさんたちを迎えられて大広間。舞台準備を終えて「炭掘の仲間」合唱のあと、まず組合長が「石炭情勢は生産量をめぐってきびしくなっている。新年度の生産計画をめぐって通産省とのヒアリングの段階だが、その結果としては今年も合理化提案の可能性が高いが、皆さんの力を結集して頑張りたい。今日一日は楽しい交流の場」とあいさつ。続いて主催者、退職者の会、政治局代表のあいさつがあった。

三作の解散式に移り、元三作分会の参加者が一人ひとり紹介され、分員後最初の分員長であった田中弘さんが代表して「約千五百人の中で二十一人という少数で、一人、二人と分散せられて職場交流もできない状態だったが、執行部を通じての交渉など、自分たちの背中には多数の三池労組員がいる」とを実感しながら頑張ってきた。

午後三時三十分帰路につく。帰りの車中では飲み人、眠る人、カラオケ、ナマオケで歌う人。そのうまみに驚かされる。

夕暮れが迫る時刻、無事大牟田に帰着。実行委員の皆さんの労に心から感謝したい。

(この項、田中教幸通信員)

統一行事は、記事にもあるように三作分会の解散式と一九八七年度退職者の歓送会を兼ねてのイベントとした。感動的な催しでしたが、十分に交流ができたこと、面もあり、とくに三池製作所の問題については、二面に若干の歴史と酒が入るにつれて、歌あり、踊りあり、久しぶりの友との語り合いが続く。酒と料理に満腹したところで温泉につかる。

広々とした窓の下は筑後川の上流で玖珠川、日田市内では三隈川。九重連山の中心坊ヶツルを水源と

四山鉱の歴史の中から

第五回

坑内馬

武松輝男

「聴い、とか伶俐とかで言い表わされているものに、馬がある。昔から、馬は人を見る、とよく言われていた。

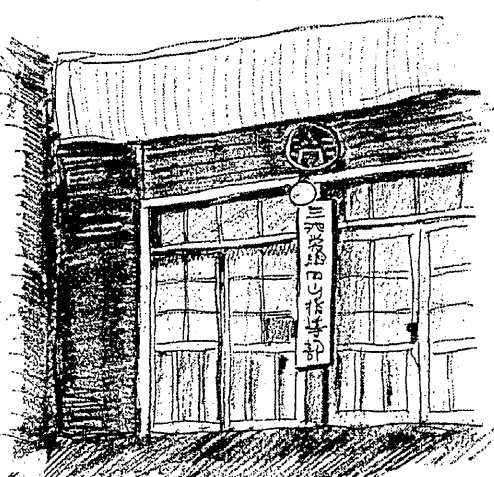
その馬が、三池炭鉱の坑内で運荷バ曳いで、どげん頭が痛かったり、体の具合が悪かったりして、休むことはできなかった、とまで、と言っても八十年ほど昔のことである。

「坑内馬」というのは、誰にでも見られるようなものではない。馬の当番といつか、担当といつか、その人でない、その馬丁でない、と、噛みつきたり、蹴ったりした

人間だと同じことだ。目を開いて、妻など家族の誰かに手を握り、さして異和感はないが、誰だかわからない「ツイ手とか、冷たい手とかに任かせなければならぬ」といふ場合によつては逆毛立つ思いにさらされる。坑内馬にしたら、ひょっとすると、人間以上に恐れ戦いたことであろう。

陽の当たる坑外にいれば、視力が無くなるなどということはない。陽の光が断絶してしまつて、まるで次元の違う世界ともいえる場所での、生きることに難かしさが顕れているともいえる。

「馬匹の坑内生存期間調査」をみると、平均二十九年である。



k2aou
ren shou
63
2
2020
a shou
to shou

(カットも筆者)

だ救われるかもしれない。しかし実際は資本を肥やすために使役されているからなお救い。しかも「各坑別馬匹尺変化」をみると、平均して四尺三寸八分(大正十年)小さくなっている。一尺三十センチで計算してみればわかる。

「坑内使用馬体尺各坑共漸減シツツアリ、是レト並行シテ馬匹能力亦漸減スルハ免レズ、然レドモ車道設備ノ完全、及ビ通気・気温ノ調節ヲ完全ナラシムルトキハ矮少ノ馬匹使役スルモ能力ヲ消滅スルコトナカラシ」

この注記を読んで、どう思われるだろう。馬の体が矮小化していることを見ながら、通気・気温の調節を完全にするという願望を握って、なお馬を使役しようとしていることを、案外これが資本の本音かもしれない。

CO患者家族の会統一行事案内

とき 4月3日(日) 9時30分三池労組集合、10時出発
ところ コスモトピア舟小屋共和国(船小屋温泉)
かいひ 会員 1,000円 患者希望者 1,000円 子供 500円
申込み 3月20日までに。(会費は当日ご持参下さい)

63年度 労金奨学生募集中

《母子家庭・交通遺児を最優先》

- ① 募集期間 昭和六十三年三月一日～三月三十一日
- ② 対象者 会員構成員(年収五百万円以下)の子弟で六十三年度大学(短大生も含む)及び高校に入学生(学費の支払いが困難と認められる方。又母子家庭(父子家庭)や交通遺児等については最優先するように配慮いたします。
- ③ 提出書類 保護者、連帯保証人連署の上、次の書類を提出下さい。
 - (1) 奨学生願書
 - (2) 奨学生調査書
 - (3) 父母の所属する団体(組合)の推せん書
 - (4) 合格証明書
 - (5) 保護者の給与証明書
- ④ 奨学金の額 大学生(短大生) 年間 十五万円 高校生 年間 六万円 (貸付金は無利息)
- ⑤ 返済は卒業後六ヶ月後からとなり、大学は月一万円以上、高校は月五千円以上。
- ⑥ 採用の可否は選考委員会で決定し、後日、本人へ直接連絡します。採用された方は、保護者(借入者)の印鑑証明書を提出していただきます。
- ⑦ その他 詳細は労金の各営業店又は、本店企画課内奨学会事務局へおたずねください。

3.27 県民春闘フェスティバル

とき 三月二十七日(日) 催し物 『狩人』コンサート。
ところ 福岡市中央区須崎公園 / 福岡市民会館
主催 福岡県民春闘共闘会議
主 催 福岡県民春闘共闘会議
の他いろいろ

ゆりふれあいピース&ハピネス
開い直り暮らし仕事
327 KENMIN SHUNTOH FESTIVAL
県民春闘フェスティバル

子供の日
体力測定コーナー
アトラクション
狩人コンサート

3月27日 10:00-15:00
須崎公園 / 福岡市民会館